

Let's  
Take Action!  
今、立ち上がろう！

# 高潮や津波から 私たちの毎日の暮らしと 大切な生命・財産を守ろう！

船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会

## 老朽化した水門や排水機場の 大規模なリニューアルが必要です

海岸堤防などの防護施設は、昭和40年代に整備されて以降これまで、台風による高潮などからの浸水被害から我々を守っています。

防護面積は約1,230ha、防護人口は約82,000人とされています。

しかし、整備後40年以上が経過し、老朽化が進行しているとともに、まだ耐震対策がなされていません。

私たちの生活する船橋市におけるゼロメートル地帯を含む高潮浸水想定区域内には、駅・市役所・学校・消防署・電力会社・NTT・緊急輸送道路などの重要な施設が密集しています。

今後30年以内にマグニチュード7以上の首都直下地震が70%以上の確率で発生するといわれており、施設が損傷した場合には、大規模な被害が想定されています。



今こそ、船橋市民の、毎日の暮らしと大切な生命・財産を守るため、船橋排水機場、海老川水門、日の出護岸などの海岸保全施設耐震・老朽化対策を早急に実現していただきますよう、強く要望します。